

項目	取組状況
<p>教育</p>	<p>◆ 平成28年度担当科目</p> <p>総合工学実験実習Ⅱ(2年)、無機化学Ⅰ(3A)、分析化学Ⅱ(4A)、環境物質化学実験Ⅱ(5A)、卒業研究(5A)、応用物理化学(専攻科1年)、工学基礎研究(専攻科1年)、物理化学特論(専攻科2年)</p> <p>◆ 担当科目の取組状況(工夫・改善した点)</p> <p>学習内容の解説はパワーポイントスライドを用いて最低限にとどめ、できるだけ学生が問題に取り組む時間を確保した。また、授業の最後には確認テストを実施し、自身の理解度を把握させるだけでなく、演習問題に緊張感をもって取り組めるよう工夫した。</p> <p>◆ 特記すべき教育方法の実践例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 上記の取り組み状況に基づく内容をまとめ、新人教員が実践した授業改善として日本高専学会にて発表した。</li> <li>• 無機化学Ⅱの授業で使用する教科書「演習で学ぶ無機化学(三共出版)」の作成に、著者の一人として加わった。</li> </ul> <p>◆ 校長顕彰などの受賞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 公開講座や出前授業を通じた社会貢献が認められ表彰された。(平成29年3月、平成28年3月、平成27年3月)</li> </ul>
<p>研究</p>	<p>◆ 平成26～28年度における研究業績</p> <p>■ 学術論文執筆</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Fabrication and Characterization of Ultrathin-ring Electrodes for Pseudo-steady-state Amperometric Detection Kitazumi, Y., Hamamoto, K., Noda, T., Shirai, O., and Kano, K. Anal. Sci., 31 (7), 603-607 (2015).</li> <li>• Characteristics of Fast Mediated Bioelectrocatalytic Reaction near Microelectrodes Kitazumi, Y., Noda, T., Shirai, O., Yamamoto, M., and Kano, K. Phys. Chem. Chem. Phys., 16, 8905-8910 (2014).</li> <li>• 2013年度ティーチング・ポートフォリオ作成ワークショップ開催報告 井上千鶴子, 稗田吉成, 土井智春, 和田健, 早川潔, 野田達夫, 鯉坂誠之 大阪府立大学工業高等専門学校研究紀要, 48, 43-48 (2014).</li> </ul> <p>■ 国際会議での発表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Evaluation of electrolytic property of porous metal electrode Sugiura, K., Yamaura, K., Noda, T., Kanoko, Y., and Tanaka, S. Proceedings of The Energy &amp; materials Research Conference 2015.</li> <li>• Fabrication of titanium oxide-plasmonic metalnanoparticle composite films by surface sol-gel process 滝下貴雄, 秋山 毅, 野田達夫, 東田 卓 国際研究集会 第10回「化学的にプログラムされた合成色素類の超分子ナノ科学」</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 学術講演会での発表 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 汎用酵素を用いたバイオ論理ゲートの構築 高尾隼空, 西岡 求, 野田達夫 第 19 回化学工学会学生発表会 (豊中大会)</li> <li>• 種々の微生物を用いた微生物燃料電池の出力特性 森田 楓, 川口 彩, 西岡 求, 野田達夫, 杉浦公彦 第 19 回化学工学会学生発表会 (豊中大会)</li> <li>• 高専教員を始めて 3 年間に取り組んだ授業改善と自己省察 野田達夫 日本高専学会第 22 回年会 (静岡)</li> </ul> </li> </ul> <p>他 13 件</p>
<p>社会貢献</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 平成 26～28 年度における公開講座・出前授業の取組状況 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 平成 28 年 11 月 30 日、第 54 回寝屋川市児童理科研究発表会@寝屋川市立明和小学校</li> <li>• 平成 28 年 8 月 30 日、「電気ペンで絵を描こう！」@八尾市桂青少年会館</li> <li>• 平成 28 年 8 月 2 日、「化学反応を使って絵を描こう！」@第一三共プロファーマ株式会社高槻工場</li> </ul> </li> </ul> <p>他 12 件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 平成 26～28 年度における学会などでの委員 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 日本分析化学会近畿支部 幹事 (平成 27 年度から)</li> <li>• 日本化学会近畿支部 化学教育協議会委員 (平成 26 年度)</li> </ul> </li> </ul>